

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成20年 3月14日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：12件

No.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	2号機	取水設備スクリーン装置点検において、塵芥排出溝流出用水配管（強化プラスチック製）にひびが認められたため、当該配管を交換	D	
2	2号機	主蒸気隔離弁漏えい検査装置健全性確認（社内検査）において、当該装置廻りの計装用空気供給弁の前後接続部よりエアリークが認められたため、当該部を点検・修理	D	
3	2号機	換気空調系原子炉格納容器排気ファン点検において、フィルタ装置内床面に異物（紙製作業服カバー）が発見されたため、当該異物を回収	C	
4	5号機	試料採取系給水サンプリング調整盤点検において、当該盤内制御回路及びコンセント用回路の電源ケーブルに誤接続が認められたため、対応検討	C	
5	5号機	可燃性ガス濃度制御系動力用電源盤（A）点検において、同系加熱器（A）用電源ケーブルの被覆に損傷が認められたため、当該ケーブルを修理	D	
6	5号機	復水脱塩装置用屋外硫酸配管温度検出器点検において、検出器本体に絶縁不良及び変形が認められたため、当該検出器を交換	D	
7	5号機	計装用空気系除湿塔（B）プレフィルタ入口圧力計取付部よりエアリーク（微量）が認められたため、当該部を点検・修理	D	
8	5号機	補機冷却系海水ポンプ（A）駆動用電動機油冷却水フローグラスバイパス配管点検において、配管及びバイパス弁に腐食が認められたため、当該配管及び弁を交換	D	
9	5号機	抽気配管（高圧タービン～低圧タービン）溶接部浸透探傷検査において、指示模様（3箇所）認められたため、当該部を修理	D	
10	5号機	原子炉補機冷却系ポンプ（C）本体ドレン弁（1台）及びベント弁（3台）にシートパスが認められたため、当該弁を点検・修理	D	
11	6号機	所内ボイラばい煙窒素酸化物（NOx）濃度指示計に指示不良（ハンチング）が認められたため、当該計器を点検・修理	D	
12	その他	気象観測用気圧記録計点検において、打点不良が認められたため、当該記録計を修理	D	

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	<ul style="list-style-type: none"> ・安全上重要な機器等の軽度な故障（技術基準に適合する場合） ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	<ul style="list-style-type: none"> ・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	<ul style="list-style-type: none"> ・日常小修理 など

<原子力発電所における不適合事象の是正管理>

原子力発電所では、設備の健全性を維持し、安全運転を継続するため、発電所設備の定期検査や運転中の巡視点検、定例試験、点検・修理等を行っております。その中で、「不適合」が発見された場合には、「不適合管理マニュアル」に基づき、必要な是正措置を講じることとしております。

* 「不適合の定義」（JEAG4101-2000より）

本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為（判断）とは異なる行為（判断）

不適合管理グレード分け（不適合管理委員会にて決定）

- A s : 法令、安全協定に基づく報告事象
プラントの性能、安全性に重大な影響を与える事象
- A : 保安規定に関わる不適合事象
定期検査工程へ大きな影響を与える事象
- B : 国の検査等で指摘を受けた不適合事象
運転監視の強化が必要な事象
- C : 品質保証の要求事項に対する軽微な不適合事象
- D : 通常のメンテナンス範囲内の事象
- 対象外 : 消耗品の交換等の事象

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話：0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで